

木ノ下裕一の

伝統文化論

講師 木ノ下裕一（木ノ下歌舞伎主宰）
聞き手 田口章子（京都芸術大学教授）
2025年 毎火曜日 全7回
13時40分～15時20分（開場13時10分）
京都芸術大学 教室にて
学習意欲のある方なら、どなたでも受講
いただけます。

4月15日(火) > 6月3日(火)

「古典」を掘り下げる、「現代」を思考する

日本の古典芸能は、ある題材を受け継ぎ、発展してきました。一つの幹からいくつもの枝を伸ばす木のように、能、浄瑠璃、歌舞伎とアダプテーションを繰り返してきた先人の創作に迫ります。本講座では、そんな「大樹」を取り上げ、前後編に分けて進めていきます。前編では幹の部分、つまりその題材の源流を中心に、後編では枝の部分、どのように多彩な作品が描かれてきたかを考えます。また、古典だけでなく、太宰治や向田邦子、宮藤官九郎など近現代の作家による作品も視野に入れて、広く考察していきます。

（木ノ下裕一）



- | | | | |
|-----|-------|-----------------|--------------------|
| 第一回 | 4月15日 | 『道成寺』の世界(前編) | ～鬼と龍の物語～ |
| 第二回 | 4月22日 | 『道成寺』の世界(後編) | ～「おんな」を描く～ |
| 第三回 | 4月29日 | 『隅田川』の世界(前編) | ～弔いの物語～ |
| 第四回 | 5月13日 | 『隅田川』の世界(後編) | ～近松からクドカンまで、変奏の系譜～ |
| 第五回 | 5月20日 | 『心中天の網島』の世界(前編) | ～近松「心中物」の集大成～ |
| 第六回 | 5月27日 | 『心中天の網島』の世界(後編) | ～遺された者たちの声～ |
| 第七回 | 6月 3日 | 総括『勸進帳』の世界 | ～能から木ノ下歌舞伎まで～ |

お申込方法

3月以降に劇場 Web にて詳細をお知らせの上、お申込み受付を開始いたします。

受講料：1万円（全7回）

※京都芸術大学 通学部学生は無料。

※定員に達し次第申込受付を終了いたします。

お申込受付開始 2025年3月4日(火) 10時から



お申込・最新情報はこちら

<https://k-pac.org/events/14324/>